



平成 29 年 11 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社多摩川ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 榎沢 徹
 (JASDAQ・コード6838)
 問合せ先 経営企画部 徳本 潤弥
 電話番号 03-6435-6933

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	4,237	202	107	57	1.36
今回修正 (B)	3,727	126	32	9	0.23
増 減 額 (B - A)	△509	△75	△74	△47	—
増 減 率	△12.0%	△37.4%	△69.3%	△83.4%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	4,443	189	106	44	1.06

修正理由

再エネシステム販売事業において、太陽光発電所の売買市場につきましては、発電事業者の購入需要は前期に引き続き旺盛でありましたが、仕入案件獲得のための競争が激化し、当初、想定していた販売案件の仕入高が減少したことに加え、平成 29 年 4 月に施行された改正 FIT 法における認証手続きの想定以上の遅れや設備認定取得のための手続きの複雑化の影響を受け、太陽光発電所案件及び小型風力発電所案件の仕入活動及び販売活動を当初の想定どおりに行うことができませんでした。上記の理由により売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を下回る見通しとなりました。なお、親会社株主に帰属する当期純利益については、税効果会計に関する見積りの影響等により変動する可能性がございますので、重要な影響を与える新たな事象が発生しましたら速やかに公表させていただきます。

当社といたしましては、今後ともさらなる企業価値の拡大並びに利益の最大化に努めるべく引き続き尽力してまいります。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上